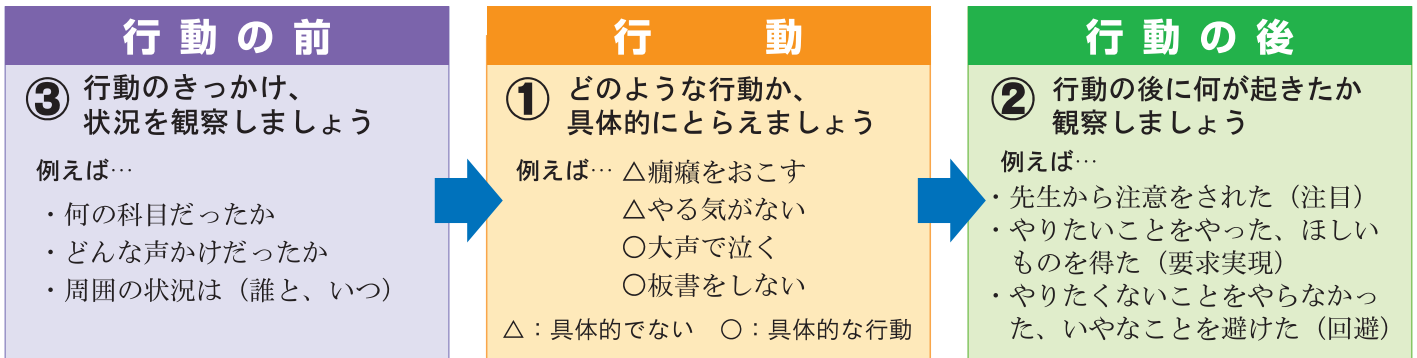


児童生徒の「気になる行動」へのアプローチ

STEP1 「気になる行動」を3つの場面に分割し、観察しましょう



どのような行動が、どういうきっかけで起こり、どんな結果になったか観察できたら、

STEP2 行動の前後にアプローチし、「望ましい行動」を増やすための工夫をしましょう

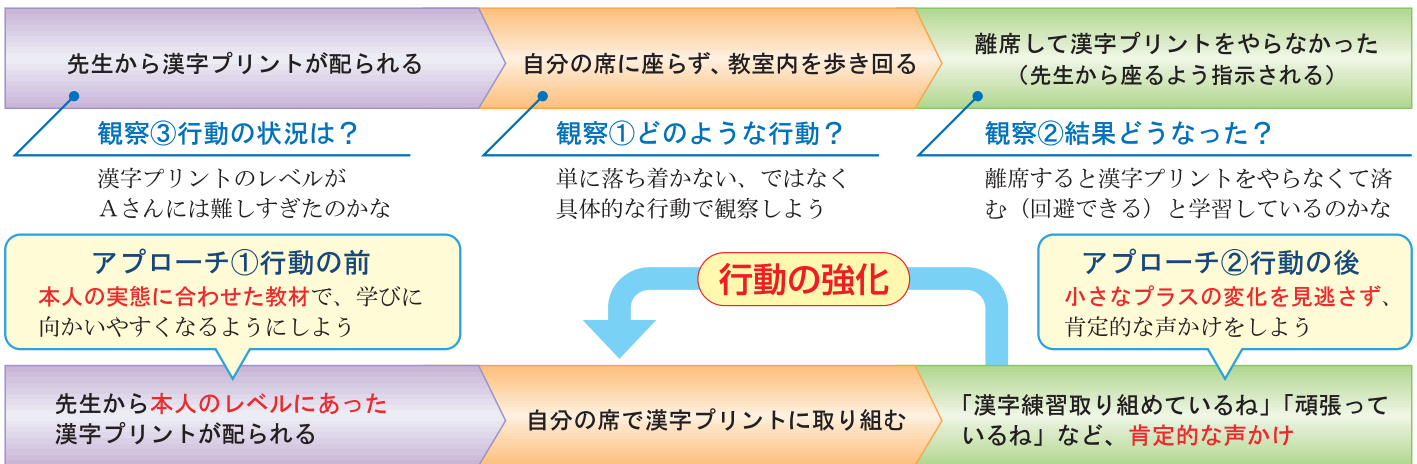
行動の前にアプローチして、望ましい行動を増やすには…

- ・望ましい行動がしやすくなるように環境を整える
- ・何をしたら良いかがわかるように、具体的に指示を出す など

行動の後にアプローチして、望ましい行動を増やすには…

- ・望ましい行動に近づいたときに、褒める・認めるなど肯定的な関わりをする
 （行動のすぐ後に肯定的な関わりをすることが効果的）

例1：国語の授業で落ち着かないAさん



例2：切り替えが苦手なBさん

